

主催：(一財)岡山セラミックス技術振興財団

共催：(株)アントンパール・ジャパン、(株)旭製作所、日本セラミックス協会・耐火物技術協会中国四国支部

## 第1回 レオロジー実践セミナー

製造プロセス研究会の一環として、(株)アントンパール・ジャパン、(株)旭製作所の御協力を得て、地域産業の技術者のレベル向上を目的として粘弾性測定が可能なレオメータを紹介するセミナーを開催しますので、多数御参加頂きますよう御案内致します。

(レオロジーは、物質の流動と変形を扱う科学で、日本語では流動学と訳されます。)

日時

平成28年 7月15日(金) 13:00~16:55

会場

岡山セラミックスセンター セミナー室  
備前市西片上 1406 番地 18

定員

50名

参加費

無料

申込方法

別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールにてご送信ください。

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：川端(かわばた)

TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227 Email: erazoku@optic.or.jp

申込〆切

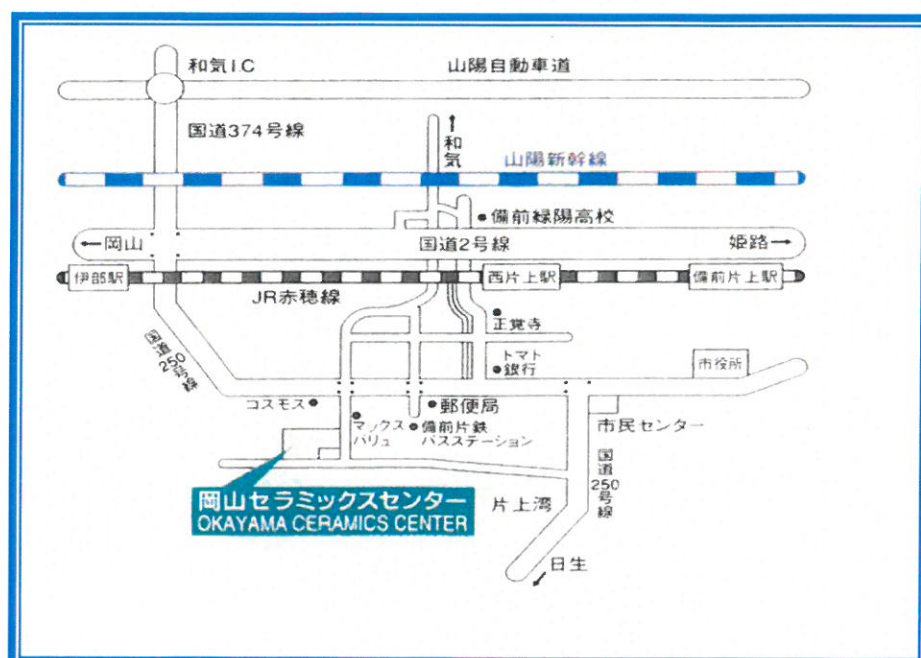
平成28年7月8日(金)

アクセス

JR岡山駅から 約30km

・車で約1時間

・JR赤穂線で45分 西片上駅下車徒歩約8分



# プログラム

時間	項目/概要
13:00-13:05	<p><b>開会あいさつ</b> 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉 鷹 啓</p>
13:05-13:30	<p><b>「アントンパール社製品の紹介」</b> 株式会社アントンパール・ジャパン 西日本エリアセールス マネージャー 永 井 健 二</p> <p>弊社の取扱分析装置をご紹介します。 振動式密度計、デジタル屈折計/旋光計、動粘度計、マイクロ粘度計、固定ゼータ電位計、固体表面分析（膜厚、表面硬さ、トライボロジー）、マイクロ波合成/分解、小角X線散乱</p>
13:30-15:00	<p><b>「粘弾性測定による分散性・塗布性の評価例」</b> 株式会社アントンパール・ジャパン 粘弾性プロダクト マネージャー 宮 本 圭 介</p> <p>①粘弾性体とは ～さらさら、ねばねば、粘性体？弾性体？～ ②粘度計との違い ～B型粘度計、E型粘度計とは違うの？～ ③粘弾性測定の概要 ～レオロジー変数の導き方～ ④回転測定と応用例 ～サンプル塗布時のタレ性、レベリング性を数値化～ ⑤振動測定と応用例 ～粒子の凝集、分散状態、長期安定性を数値化～ ※評価対象サンプル：スラリー、エマルジョン、塗料、化粧品、食品</p>
15:00-15:15	<p><b>休憩</b></p>
15:15-16:50	<p><b>「粘弾性測定装置 MCR を用いたデモンストレーション」</b> 株式会社アントンパール・ジャパン 粘弾性プロダクト マネージャー 宮 本 圭 介</p> <p>化粧品や食品サンプルなど身近なサンプルを用いた粘弾性測定を実演します。手で触れた感覚がどのように数値化されるのかを体験いただきます。</p>
16:50-16:55	<p><b>質疑応答</b></p>
16:55	<p><b>閉会挨拶</b> 株式会社旭製作所 分析装置販売グループ 福 田 周 二</p>

7月8日(金) 〆切 川端 行  
[erazoku@optic.or.jp](mailto:erazoku@optic.or.jp)

FAX0869-63-0227

## 第1回 レオロジー実践セミナー 参加申込書

平成 年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

住 所

会社名

申込者氏名

TEL  
E-mail

FAX

以下のとおり参加申し込みます。

参加者氏名

氏 名	所属、役職	備考

講義の中でお聞きになりたいこと、質問事項など(講師へ事前に伝達いたします。)

--